



WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

2011~2012年度
国際ロータリーのテーマ
こころの中を見つめよう
博愛を広げるために
2011~2012年度
RI会長 カルヤン・ハネルジー

創会幹事 立 1980年(昭和55年)1月10日
長 3 高須 洋志
事 3 馬場 将嘉
クラブ広報委員長 3 関谷 俊征
例会日 日 毎週木曜日 PM12:30~
会場 3 ヒルトン名古屋
事務局 460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL: 052-211-3803
FAX: 052-211-2623
MAIL: 2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL: http://www.mizuho-rc.jp/

第1550回例会

2012年5月17日(木) 晴 第40回

~出席奨励月間~
クラブテーマ:「熱田の杜・友愛・気品」

なごやか例会

司 会 : 鈴木健司会場委員
斉 唱 : 「我等の生業」「四つのテスト」
ゲ ス ト : 川本昌市さん(内田久利さんのゲスト)
ビ ジ タ ー : 東海RC 小嶋洋一さん

会長挨拶

高須洋志会長



私は7年前から名古屋大学理学部の福井先生の教室に通っているのですが、今日は今度の月曜日にかかる金環日食についてお話したいと思います。日食は太陽と月と地球の位置関係で起こります。月と地球との平均距離は38万kmですが、月の軌道は真円でなく、楕円形をしているので、地球から近づいたり、遠ざかったりします。太陽と地球の間に入った月の陰が地球に当たり、月が近い軌道を通っている時は皆既日食、遠い軌道の時は金環日食が起こります。日本で金環日食が見られるのは非常に稀なことなので、一生に1度の機会になります。ただ残念なことに天気予報が曇りになっているので、どうなるかわかりません。日食が起こるのは朝7時半頃なので、例え曇っていても、隠れた分薄暗くなります。太陽系ができた46億年前、地球に大きな天体が衝突してできた粉塵が再度固まり、地球の周りを回る衛星の月となりました。月が日食を起こすような配置になるのは奇跡的なことです。太陽の直径は地球の約100倍、月の直径は地球の4分の1程度です。数字で表すと地球:月:太陽=4:1:400となり、距離が近すぎると隠れすぎてしまい、遠すぎると太陽の面を月の陰が通過する程度にしか見えません。星同士の距離が、たまたま地球から見て、太陽を月が隠すような距離になっているのです。(太陽と月の距離は地球と月の距離の丁度400倍です。)

皆既日食が非常に話題になったのは、実はアインシュタインの相対性理論を証明するために使われたからです。光は直進性を持っているのでまっすぐ進みます。ところが光は重力の影響を受け、曲がるとアインシュタインは言いました。それを確認するため、皆既日食の時に通常時は見えない太陽の近くにある星を観察しました。すると星の位置が想定位置よりも少し太陽寄りに観測され、光が重力の影響を受けていることが証明されました。これによって皆がこぞって天体観測に出掛けるようになりました。滅多にない機会ですので、そんな事を思い浮かべながら、金環日食を観測してみてください。月曜日が晴天であることを願っています。

出席報告

山本英雄出席委員

会員68名 出席46名 (出席計算人数51名)

出席率 76.7%

5月10日は補填により 89.8%

ニコボックス

山本英雄ニコボックス委員

- ・5月8日は結婚記念日です。もうすぐ金婚式も近づいておりますが無事金婚式も迎えたいものです。 **平野哲始郎さん**
- ・5月は結婚記念月です。 **田中 隆義さん**
- ・昨日のゴルフ部会、幹事の内田さん、堀さん、ありがとうございました。次回も良い成績がでる様がんばります。 **湯澤 勇生さん**
- ・久しぶりの例会出席です。今年も台南烏山頭ダム八田與一墓前祭に行ってきました。没後70年で盛大に行われました。 **遠山 堯郎さん**
- ・先日歩いていたら黒いベンツの中からガンをつけてきた人がいました。よく見たら湯澤信雄さんが私に目であいさつをして下さっていました。 **平野 好道さん**
- ・湯澤勇生さん、コンペ優勝おめでとう。その勢いで「阿波踊り」の方も宜しく。 **高須 洋志さん**
- ・内田さんにゴルフレッスンでお世話になりました。が、結果は今一つです。 **関谷 俊征さん**
- ・関谷さん、今日は早朝よりありがとうございました。 **大嶽 達郎さん**
- ・今日は、ゲスト川本昌市君をお連れしました。よろしくお願います。 **内田 久利さん**
- ・ゲストの川本さんようこそ。 **鈴木 淑久さん**

幹事報告

馬場将嘉幹事

- ・今年度もクールビズを実施します。
- ・6月7日(木)の1553回例会は宮脇さんに『緑の植樹』について、13:00から約1時間の予定卓話をしていただくため、例会の時間を延長します。尚、卓話途中の退席はお控え下さい。

ゲスト・川本昌市さんの紹介

内田久利さん

川本さんは『川正工務店』を営まれています。内装や新築工事など、建築関係のお仕事です。十数年前から二十数社ほどで開催されている異業種交流会に彼が5年前に入会し、出会いました。彼は昨年、その会の会長を務められました。ゴルフでは今年ドラコンプロを取得しました。現在40歳ですので、まだまだこれから先が楽しみな青年です。マリンスポーツも得意で、毎週のように新舞子でパワーボートやジェットスキーを楽しんでいます。

川本昌市さん挨拶

初めまして。この例会を通し、色々な事を勉強させて頂きたいと思っていますので、よろしくお願いたします。

第1548回マボロシの夜間例会

第1548回例会・春の家族会を欠席してギネス(?)記録が途切れた田中隆義先生を囲んで、5月17日(木)に“マボロシの夜間例会”を開催しました。記録挫折で落ち込んでいると予想していた我々でしたが、日本の皮膚科学会のトップになられると云うことで、逆に元気付けられました。(記:岡村達人)



▲ミス蓬莱から花束贈呈



◀参加者全員での集合写真

なごやか例会風景



する200の国や地域の旗がチュラポーン王女殿下へ贈られました。旗の贈呈に続いて、タイのポップスター、タタ・ヤングさんがタイ国歌を歌いました。

開会本会議にて講演したパネルジー会長は、本年度の初めよりもロータリーはさらに強い組織になったと述べました。「私は、変化をもたらすこと、そしてロータリーをもっと強い組織にする心に決めて会長に就任しました。一年度の終わりが近づいた今、その目標が確かに達成されたと感じています。ただし、この素晴らしい一年を通じて私が実感したことは、この変化や成果は、私の力ではなく、ロータリアンである皆さんのお陰だということです」

パネルジー会長はピノタ夫人とともに世界中を旅してロータリーのプロジェクトを訪れ、その成功の数々に誇りと喜びで胸がいっぱいになったといいます。訪問したプロジェクトには、新興国、南スーダンにて、複数の国のロータリアンが地元政府と協力し、数百万ドルを投じて病院を建設したプロジェクトがありました。

会長はさらに、草の根で災害救援活動を行うシェルター・ボックスとRIが最近、プロジェクト・パートナーシップの提携を結んだことに触れました。シェルター・ボックスは、ロータリー・クラブの提唱によって創設された団体です。「ロータリアンは、いち早く現地で救援活動を開始し、他団体が去った後も最後まで援助活動を続けています。シェルター・ボックスとの提携で、これまでよりも多くの支援を提供できるようになるでしょう。またこれをきっかけに多くの他団体と協力関係を結び、もっと多くの人々に支援を提供できるようになればと願っています」

ロータリーの未来の鍵を握る新世代とソーシャルメディア

ロータリーの公共イメージを高め、確かな未来を築くには、新世代の参加が必要だとパネルジー会長は話します。「ロータリアンの皆さん、周りを見渡してみてください。これ(若者が少ないこと)は私たちが直面する問題です。若い人たちに、ロータリーはどのような団体で、なぜロータリーに参加すべきかを理解してもらう必要があります」

RIは、フェイスブックやツイッターなどのソーシャルメディアを使って、ロータリーの活動を紹介しています。「ソーシャルメディアを利用するクラブが増えています。こうした新しい手段を使って、ロータリー入会への関心を高め、新会員を集めることができます。特に若い会員は、ロータリーの未来に不可欠な存在です」

開会本会議では、タイの伝統舞踊とバンコク交響楽団によるパフォーマンスも行われました。

国際大会のそのほかのニュース

- ▶ バンコクのガバナー、スクンバーン・ポリバット氏は女王の60歳を記念した公園にて新しい遊び場の除幕式に参加しました。バンコクと米国のロータリアンはこのプロジェクトに60,000ドルを提供し、ボランティア活動を行いました。
- ▶ 23カ国から集まった150人以上のローターアクターが、大洪水で被害を受けた中学校の校舎修築を手伝いました。校庭に木を植えたほか、パトゥムワン・ロータリー・クラブから寄贈された200冊の図書を収める図書室も整備しました。

国際ロータリーニュース

2012年バンコクRI国際大会がついに開幕

5月6日、タイのバンコクで2012年RI国際大会が開幕となりました。タイ王室の王女殿下を迎え、盛大なエンターテイメントが行われる中、ロータリアンがこれまでの活動の成果を祝い、互いの親睦を深めました。

タイ国王を代表してRI国際大会にご臨席されたチュラポーン王女殿下は、ロータリアンによる世界各地での活動に感謝を述べられました。「ロータリーの標語である“超我の奉仕”の精神の下、ロータリアンの皆様が一丸となって奉仕に献身される姿を見て、大変心を打たれました。これほどまでの弛みない努力と熱意があれば、世界の諸問題には必ずや進展がみられる事でしょう」

カルマン・パネルジーRI会長からは、ロータリー・クラブが活動

例会のご案内

■今週の卓話 5月24日(木)

会員卓話: 広瀬弘幸さん

テ - マ: 新入会員イニシエーションスピーチ

■次週の卓話 5月31日(木)

卓話講師: 愛知学院大学歯学部

口腔インプラント科教授 村上弘さん

テ - マ: なぜインプラントなのか?

■次々週卓話 6月7日(木)

卓話講師: (財)GES 国際生態学センター長

横浜国立大学名誉教授 宮脇昭さん

テ - マ: 明日の豊かな生活を守るいのちの森づくり ~名古屋から世界へ~